

第10回 将来展望ワークショップ ～研究者のキャリアパス～

理学部生、大学院生として研究に興味があるけど将来が不安。そもそも研究って、研究職に就くって、どういうことでしょう。本ワークショップは入退場自由です。一般企業の研究職の様子を知る貴重な機会、将来へのヒントが見つかるかもしれません。

開会の辞 篠原 厚 13:00
知的能動性をはぐくむ理学教育プログラム 総括責任者 ~13:05

第1部 講演会～ゲストからのメッセージ～

1. 山本 亮太 氏 JSR株式会社 化学 13:05
『大学で得たもの、社会人で必要となったもの』 ~13:25
化学メーカーの会社員として、学部・大学院のどのような経験が今役立っているか、お話しします。

2. 那須 翔太 氏 株式会社本田技術研究所 物理 13:25
『博士で得た武器と自動運転開発』 ~13:45
博士号取得から現在の自動運転開発に至る過程を、学生時代に得た力がどう活かしているかを軸に振り返ります。

休憩 13:45～13:55

3. 鎌田 寛子 氏 武田薬品工業株式会社 生物 13:55
『ある製薬研究員のキャリアを紹介します』 ~14:15
修士から製薬会社に就職、リストラや転職も経験した、私の創薬研究員としての17年のキャリアを紹介します。

4. 坂東 貴治 氏 株式会社 JSOL 数学 14:15
『3年』 ~14:35
「3年」。このキーワードをもとに、ビジネスのあり方、進んできた道をお話させていただきます。

第2部 フリーディスカッション 14:55
ゲストと参加者の皆様でより議論を深めていきます。 ~15:55

第3部 交流会～ゲストスピーカーを囲んで～ 16:00
ゲストへの個人的な質問や、他の参加者との交流ができます。 ~17:00